

2019年度AO入学【3期】オーラル・アセスメント型課題

■文化交流学科 課題

次のA・Bから1つ選んで答えてください。

A：グローバル化の時代、異文化交流の機会はますます増えています。異文化と交流する意義や、異文化交流において重要なことについて、あなたのこれまでの経験などを踏まえて考えを述べてください。

B：茨城県は知名度ランキングで最下位です。茨城には素晴らしい点もたくさんあるはずですが、地域振興のためには何が必要かあなたの考えを具体的に述べてください。

■現代英語学科 課題

You have a visitor from another country. Your visitor is interested in new popular culture among Japanese teenagers. Please explain to him / her three things that are popular among your friends and why.

■児童教育学科 児童教育専攻 課題

昨今、「学校教員の多忙化」がクローズアップされるようになってきました。このことについて、次の2つの観点からまとめてください。

- ①あなたがこれまでに見聞きした情報(新聞記事、雑誌、ウェブサイトなど)の中から「学校教員の多忙化」に触れているものを取り上げ、その概要を説明してください。
- ②「学校教員の多忙化」について、あなたの考えを述べてください。

■児童教育学科 幼児保育専攻 課題

あなたが読んだ書籍や新聞記事、ウェブサイト等の中から「現代の幼児をめぐる問題」を取り上げ、その概要とあなた自身の考えを述べてください。

■心理福祉学科 課題

誰かを助けることが“ありがた迷惑”になるのはどのような場合か。
具体例を挙げながら、あなたの意見を述べなさい。

■食物健康科学科 課題

日本人の食生活における問題点および改善点について、あなたの意見を述べてください。

■経営学科 課題

ある商店街(近くにスーパーなどの大型店舗がある)で、消費喚起のために、プレミアム付商品券【注】を発売することになりました。あなたはこの商品券の中身から販売方法・PRまでを決める仕事を任されたとします。商品券が使える参加加盟店の募集と商品券の実施を行う商工会議所からは以下の要望があります。これらを叶える商品券にするには、商品券に関する内容(図柄・種類、販売の方法・場所、参加加盟店の業種、PR、など)、商品券の利用に付帯する面でどのような工夫が必要でしょうか？

要 望

- ・商品券は幅広い年齢層に購入してもらいたい。
- ・商品券の利用率も高めたい。
- ・利用店舗の偏りをできる限りなくしたい。
- ・商品券の利用期間(有効期限)後も消費者の消費意欲を長引かせたい。

ただし、12,000円分の商品券を1セット10,000円で販売し、ひとりの購入限度は5セットまでとします。利用期間(有効期間)は6月～11月とします。

【注】プレミアム付商品券の説明

プレミアム付商品券とは、プレミアム分を上乗せした商品券で、購入者にプレミアム分を差し引いた金額で販売されるもの。たとえば、購入者は、10,000円の現金で12,000円分の商品券を入手することができる。プレミアム(差額の2,000円)があることでより多くの買い物をすることが可能になる。